

平成23年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日 時 : 平成23年5月11日(水) 18:00～19:30

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員 : 7名

出席者 : 5名

佐村 博範(琉大病院)、宮里 浩(那覇市立病院) 照屋 淳(医師会病院) 増田 昌人、
仲本 奈々(琉大病院)

陪席者 : 呉屋 葉子(琉大病院がんセンター)

[報告事項]

1. 平成23年度第1回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨の確認について
⇒平成23年度第1回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨が承認された。
2. がん地域連携パス事業の申し込み状況について
⇒新たに、かかりつけ施設に『首里城下町クリニック、かつれん内科クリニック、野村ハートクリニック』の3施設が追加された。
3. 4月28日に琉大で行った院内研修会の報告について
⇒佐村委員より、琉大で行った院内研修会について報告があった。

[協議事項]

1. 次年度事業計画の見直しについて
⇒事業計画の施策1、2、3のアンケート調査について、県で今年度中に医療機能調査を行うので、共同で調査を行ってはどうかと意見があり、承認された。
アンケートのチェック項目は作成WGで作成し、アンケートの回収は県で行い、解析は医療者関係と県の職員で行うことを想定している。
5大がんの治療を念頭においたアンケートを9月30日までに作成する。まずは大腸がんのアンケートから作成して、それを参考に他のがん種も作成する。
アンケートは医療機能の他に、施設がどのぐらい他の病院に患者を送っているか調べるため、5大がん患者の診療数、治療を施行した数、他の病院に送った数を調査する。
医療機能には化学療法の項目も設け、一般的な化学療法を行っているのか、先進的な化学療法を行っているのかも調べる。
事業計画施策4の『医療機関の機能・役割分担を促進させるため、私のカルテのチラシを作成し広報する』は、7月31日までに患者と医療者側にチラシを配布する。
また、指標については、北部や離島圏の施設にかかる患者の紹介率と手術件数の調査を、今年度と2年後に行い推移を図ることや、協議会HPにアクセスカウンターを付けることなどが挙げられた。
2. 次回の協議会に向けて、協議事項の検討
⇒施策1、2、3のアンケート調査について協議会で検討する。
3. 副部会長の選出について
⇒副部会長は宮里浩委員に決定した。
4. がん地域連携クリティカルパス研修会について
⇒次の研修会は、増田委員が久米島で行うことが決定した。
5. 次回の開催日程について
⇒次回の地域ネットワーク部会は、平成23年7月6日(水)に行うことが決定した。